

臨床指標 I

指標項目	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	説明
年間外来患者延数	141,459人	147,499人	149,109人	149,887人	146,876人	年間での外来患者の総数
年間入院患者延数	93,971人	94,264人	93,075人	91,581人	87,535人	年間での入院患者の総数
年間救急患者延数(休日夜間)	8,011人	7,891人	7,814人	7,815人	5,461人	年間での救急患者の総数(休日夜間)
病床稼働率	90.7%	90.9%	89.8%	88.1%	84.4%	分子 : 1日平均入院患者数 分母 : 実働病床数
平均在院日数	14.5日	14.1日	14.4日	14.0日	13.7日	分子 : 在院患者延数 分母 : $1/2 \times (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})$

臨床指標Ⅱ

指標項目	R元年度	R2年度	説明
転倒・転落①「入院患者での転倒転落発生率」	2.01%	1.98%	分子：入院中の患者に発生した転倒・転落件数 分母：入院患者延べ数(人日)
転倒・転落②「入院患者での転倒転落によるインシデント影響度分類レベル3b以上の発生率」	0.09%	0.13%	分子：入院中の患者に発生したインシデント影響度分類レベル3b以上の転倒・転落件数 分母：入院患者延べ数(人日)
インシデント・アクシデント①「1か月間・100床当たりのインシデント・アクシデント発生件数」	18.7	18.4	分子：調査期間中の月毎のインシデント・アクシデント発生件数×100 分母：許可病床数
インシデント・アクシデント②「全報告中医師による報告の占める割合」	3.61%	2.50%	分子：分母のうち、医師が提出したインシデント・アクシデント報告総件数 分母：調査期間中の月毎のインシデント・アクシデント報告総件数
褥瘡発生率	0.08%		分子：調査日に褥瘡を保有する患者数 — 入院時既に褥瘡保有が記録されていた患者数 分母：調査日の施設入院患者数
中心静脈カテーテル挿入時の気胸発生率	0.53%	0.00%	分子：分母のうち、入院後医原性気胸が発生した患者数 分母：中心静脈カテーテルが挿入された患者数
急性心筋梗塞患者におけるアスピリン①「急性心筋梗塞患者における入院後早期アスピリン投与率」	87.5%	94.3%	分子：分母のうち、入院後早期(2日以内)にアスピリンもしくはクロピドグレンが投与された患者数 分母：急性心筋梗塞の診断で入院した患者数
急性心筋梗塞患者におけるアスピリン②「急性心筋梗塞患者における退院時アスピリン投与率」	100.0%	91.2%	分子：分母のうち、退院時にアスピリンもしくはクロピドグレンが投与された患者数 分母：急性心筋梗塞の診断で入院した患者数
Door-to-Balloon「急性心筋梗塞で病院に到着してからPCIまでの時間が90分以内の患者の割合」	80.6%	82.9%	分子：分母のうち、来院後90分以内に手技を受けた患者数 分母：18歳以上の急性心筋梗塞でPCIを受けた患者数
早期リハビリテーション「脳梗塞患者への早期リハビリ開始率」	80.0%	85.7%	分子：分母のうち、入院後早期(3日以内)に脳血管リハビリテーション治療を受けた患者数 分母：18歳以上の脳梗塞の診断で入院した患者数
予防的抗菌薬「術後 24 時間以内の予防的抗菌薬投与停止率」	30.7%	20.8%	分子：分母のうち、手術翌日に予防的抗菌薬が投与されていない件数 分母：入院手術件数(股関節人工骨頭置換術・膝関節置換術、血管手術、大腸手術、子宮全摘徐術)
予防的抗菌薬「術後 48 時間以内の予防的抗菌薬投与停止率」			分子：分母のうち、術後2日目に予防的抗菌薬が投与されていない件数 分母：入院手術件数(冠動脈バイパス手術・そのほかの心臓手術)
服薬指導「薬剤管理指導実施率」	75.2%	78.9%	分子：分母のうち、薬剤管理指導を受けた患者数 分母：入院患者数
服薬指導「安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率」	72.7%	74.7%	分子：分母のうち、「B008 薬剤管理指導料1特に安全管理が必要な医薬品が投薬又は注射されている患者に対して行う場合」が算定された患者数 分母：特に安全管理が必要な医薬品として、別表に定める医薬品のいずれかが投薬又は注射されている患者数
栄養指導「糖尿病・慢性腎臓病患者への栄養管理実施率」	57.3%	59.7%	分子：分母のうち、特別食加算の算定回数 分母：18歳以上の糖尿病・慢性腎臓病患者で、それらへの治療が主目的ではない入院患者の食事回数
手術ありの患者の肺血栓塞栓症「手術ありの患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率」	97.5%	97.7%	分子：分母のうち、肺血栓塞栓症の予防対策(弾性ストッキングの着用、間歇的空気圧迫装置の利用、抗凝固療法のいずれか、または2つ以上)が実施された患者数 分母：肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数
手術ありの患者の肺血栓塞栓症「手術ありの患者の肺血栓塞栓症の発生率」	0.15%	0.50%	分子：分母のうち、肺血栓塞栓症を発症した患者数 分母：肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数

臨床指標Ⅱ

指標項目	R元年度	R2年度	説明
再入院(30日)「30日以内の予定外再入院率」	2.48%	3.70%	分子：分母のうち、前回の退院日が30日以内の救急医療入院患者数 分母：退院患者数
職員の予防接種「職員におけるインフルエンザワクチン予防接種率」	92.5%	96.8%	分子：インフルエンザワクチンを予防接種した職員数 分母：職員数
血液培養の実施「広域抗菌薬使用時の血液培養実施率」	27.9%	40.8%	分子：分母のうち、投与開始初日に血管培養検査を実施した数 分母：広域抗菌薬投与を開始した入院患者数
血液培養の実施「血液培養実施時の2セット実施率」	73.5%	88.4%	分子：血液培養オーダーが1日に2件以上ある人数(人日) 分母：血液培養オーダー日数(人日)
地域連携パス「脳卒中患者に対する地域連携パスの使用率」	25.4%	12.0%	分子：分母のうち、「地域連携診療計画加算」を算定した患者数 分母：脳卒中で入院した患者数
地域連携パス「大腿骨頸部骨折患者に対する地域連携パスの使用率」	0.0%	0.0%	分子：分母のうち、「地域連携診療計画加算」を算定した患者数 分母：大腿骨頸部骨折で入院し、大腿骨頸部の手術を受けた患者数
子宮頸部上皮内がん及び高度異形成患者に対する円錐切除術実施率	80.0%		分子：分母のうち、円錐切除術が施行された患者数 分母：がん初発の患者のうち、子宮頸部上皮内がん及び高度異形成に分類される患者(ただし、46歳以上の患者及びレーザー照射治療を受けた患者は除く)
子宮外妊娠と良性卵巣腫瘍捻転の緊急入院患者に対する腹腔鏡下手術実施率			分子：分母のうち、腹腔鏡下手術が施行された患者数 分母：緊急入院で、卵巣の良性新生物、卵巣・卵巣茎及び卵管の捻転、卵管妊娠に分類される患者数
子宮全摘術施行患者における術後24時間以内の予防的抗菌薬投与停止率			分子：分母のうち、手術翌日に予防的抗菌薬が投与されていない患者数 分母：子宮全摘術が施行された患者数
乳がん(ステージⅠ)患者に対する乳房温存手術実施率(75歳以下)	50.0%		分子：分母のうち、乳房温存手術が施行された患者数 分母：75歳以上の乳がん(ステージⅠ)の患者数
乳がん(ステージⅠ)患者に対するセンチネルリンパ節生検実施率(75歳以下)	87.5%		分子：分母のうち、センチネルリンパ節生検が施行された患者数 分母：75歳以上の乳がん(初発・ステージⅠ)の患者で、乳腺悪性腫瘍手術が施行された患者数
乳がん(ステージⅠ)患者における術後24時間以内の予防的抗菌薬投与停止率(75歳以下)	100.0%		分子：分母のうち、手術翌日に予防的抗菌薬が投与されていない患者数 分母：75歳以上の乳がん(ステージⅠ)患者で、手術が施行された患者数
腹腔鏡下手術死亡率	0.0%	0.0%	分子：分母のうち、退院時転帰が「死亡」の患者数 分母：腹腔鏡下手術を施行した患者数
腹腔鏡下手術輸血実施率	10.0%	9.8%	分子：分母のうち、当該入院期間中に赤血球輸血が施行された患者数 分母：腹腔鏡下手術を施行した患者数
腹腔鏡下手術後の創部合併症発生率(手術創離開)	5.0%	4.9%	分子：分母のうち、手術創の離開等あり患者数 分母：腹腔鏡下手術を施行した患者数
腹腔鏡下手術後の感染症発生率	0.0%	0.0%	分子：分母のうち、手術創に感染症を発生した患者数 分母：腹腔鏡下手術を施行した患者数
急性心筋梗塞で入院した患者の入院当日のPCI実施率	90.5%	100.0%	分子：分母のうち、入院日当日にPCIが実施された患者数 分母：緊急入院で、急性心筋梗塞または再発心筋梗塞と診断された患者数
うっ血性心不全の患者に対する入院中のACE阻害剤あるいはARBの処方率	48.4%	53.2%	分子：分母のうち当該入院期間中にACE阻害剤あるいはARBの処方された患者数 分母：うっ血性心不全の入院患者数

※令和2年度の指標は令和2年4月1日から令和3年3月31日に退院した患者が対象

※斜線は分母が0件